



マスクをつけてもみんなの絆があれば大丈夫! 想いがいっぱい詰まった合唱コンクールができて本当に良かった。



体育祭の代わりに開いた学年ごとのスポーツ大会は大成功! リーダー会で企画しみんなが協力して笑顔がいっぱいに広がった!



稲刈りをして改めて農業をする人たちの苦労や努力が分かった。自分たちが食べるお米にも農業をする人たちの愛情が詰まっているので、これからは感謝してお米を食べたい。



議会だより いちさんぱち

2021年2月号

- 令和元年度の決算審査 1
- 常任委員会 2
- 一般質問 3
- 議案・請願審議結果 9
- Doors -トピックス- 裏表紙

葉栗中学校

1947年の開校以来続く「祝い餅つき」は、2020年度から「田植え」「稲刈り」「脱穀」を2年生が行い、餅つきの代わりに収穫したもち米でつくる「祝いあられ」を卒業生に送る形に変更して、持続可能な新しい伝統行事として引き継いでいきます。

校長メッセージ

コロナ禍での制限はありますが、「体は寄せ合えなくとも心はしっかりと寄せ合って」を合言葉に、みんなでアイデアを出し合って、今できることに精一杯取り組み、マスク越しでも明るい歌声や笑顔があふれる学校をめざしてがんばっています。(校長 長谷川 伸弘)

12月定例会の概要

12月定例会は、11月30日から12月21日まで22日間の会期で行われました。

- 11月30日の開会日には、閉会中の継続審査としていました認定議案10件について、各常任委員会委員長から審査結果が報告され、いずれも認定されました。その後、3議案が市長から提出され、議案質疑を行い、総務委員会に付託しました。本会議を休憩し、総務委員会を開催して付託された各議案を審査しました。本会議を再開し、総務委員長から審査結果が報告され、討論を経て、3議案を原案どおり可決しました。その後、一般会計の補正予算案など76議案と1件の報告が市長から提出されました。
- 12月4日、7日の2日間に22人の議員が市政全般に対する一般質問を行いました。7日には開会日に提出された議案の質疑を行い、その後、議案と請願書2件を常任委員会に付託しました。
- 12月10日～15日までに開催した総務・福祉健康・経済教育・建設水道の各常任委員会において付託された各議案を審査しました。
- 12月21日の閉会日には、各常任委員会委員長から審査結果が報告され、討論を経て、市長から提出された76議案を原案どおり可決しました。その後、議員から2件の議案を提出し、いずれも可決しました。また、前回からの継続審査を含む9件の請願書については継続審査としました。さらに、市長から諮問議案2件が追加で提出され、全ての議案に同意しました。最後に、市長から1議案が追加で提出され、原案どおり可決しました。

議案等の内容については、広報一宮6、7ページ及び一宮市のウェブサイト(ホームページ)をご覧ください。

- ID** 1019392(条例関係)
- ID** 1033093(令和2年度予算)

各記事に掲載の **ID** (7桁の数字) を、市ウェブサイトの「ページID検索」に入力すると、該当記事の情報がダイレクトに表示されます。

ID 1000010 **表示**